

パブリックコメントの結果公表

資料 3

- ・ 政策等の名称

成田市子ども・子育て支援事業計画（素案）

- ・ 意見等の募集期間

平成 26 年 12 月 8 日 から 平成 26 年 12 月 26 日

- ・ 意見等の件数

6 件 （1 人）

- ・ 担当課

子育て支援課（20-1538）

成田市子ども・子育て支援事業計画(素案)について提出された意見等と市の考え方

番号	項目	提出された意見等	市の考え方
1	子育て支援サービスの状況 ファミリー・サポート・センター P10	ファミリーサポート事業について会員数だけでなく、利用状況がわかるデータを知りたい。子育て家庭の声では利用料が高い、産後に上の子どもの預けようと思ったが、協力会員の家に連れていくまで大変なので利用せずに家で過ごすようにしたなどの声がある。	ファミリー・サポート・センター事業については、利用会員及び協力会員の増員に努め、支援内容の周知を図り、利用しやすい提供体制を整備していきます。なお、利用状況については、計画書には掲載していませんが、別紙のとおりとなっています。
2	アンケート調査結果の概要 子育て全般について 子育てに関して、日頃悩んでいること、または気になること P17	子育てに関して非常に不安や負担を感じる人の割合は少ないが、項目からは大きな課題があるように思う。手厚い支援が必要。疲れが大きい人には子どもの預かりを充実したり、訪問の支援をしたりすることが必要なのではないかと思う。	子育てに関する不安や負担感を軽減するよう、各分野においてきめ細やかな施策を、出産前から乳幼児期、学童期を通じて切れ目なく行う計画としています。
3	アンケート調査結果の概要 子育て全般について 自主的な活動への参加意向 P17	自主的な活動への参加の意向ですが、このニーズについてはしっかりとらえて取り組むことが、親自らの力を引き出すことになるので、重要であると思う。「自分に合ったグループ」については興味、関心が同じ、子どもの悩みが共通である。子どもの年齢が同じである、親の年齢や出身が一緒であるなど、様々な枠(講座やサロンなど)を用意して、集まりたいと思う機会を増やし、グループ活動に導くことが良いのではないか。	親子や子育てサークルが気軽に集い活動できる場の提供や子育てに関する相談や情報交換が行えるよう、地域子育て支援センターの充実を図ってまいります。また、親子が参加できる事業の実施、子育て講座などを開催するとともに、多様な媒体を活用した情報発信を図り、親同志のつながり、仲間づくりを支援してまいります。
4	アンケート調査結果の概要 子育て全般について 充実を期待する子育て支援 P18	親子が安心して集まれる、楽しめる場としては室内のひろばは充実しつつあるが、公園などで戸外でも安心して遊べる、集まりやすいミニイベントを求めている。また戸外遊びは子どもの育ちにも必要なので、戸外の取り組みが多くできるように支援してほしい。	戸外で親子が集まれる場としては、公園や地域の子どもの遊び場がありますが、効果的な活用が図られるよう、子育てサークルなどの活動場所の確保や情報提供を充実します。
5	基本目標(1)就学前児童の家庭への支援充実 基本施策3 地域子育て支援サービスの充実 P28	子どもが急病のときや、産前産後で大変なときなど実家が頼れない家庭が増えているので、訪問ヘルパーの制度を検討してほしい。子育てでつらいときにこそ短期間でも手厚い支援があることが、次世代支援につながるのではないでしょう。	訪問支援については、産前産後の際にファミリー・サポート・センター事業を通じた支援が可能です。引き続き、サービス提供体制の充実を図るとともに、情報提供の改善に取り組む計画となっています。
6	基本目標(3)子育てを応援する環境づくり 基本施策2 児童虐待防止対策の充実 P36	親同士の交流を促すことが虐待防止にもつながる。相談機能としては支援センターで相談や講座も周知して気軽に話ができる場を設けていくことがよい。	児童虐待の防止に向け、相談等を通じた発生予防、早期発見・早期対応を図ります。相談は、保健福祉館や子育て支援センター・家庭児童相談室など、子どもの年齢や保護者の希望により対応してまいります。